

高大連携プログラム 立教大学の授業に参加しました！

平成 24 年 6 月 20 日に長生高校 2 年生 16 名が立教大学経営学部国際経営学科を訪問し大学 2 年次生「EAP (English for Academic Purpose)」の授業に参加しました。これは英語プレゼンテーションを中心に行われる大学の授業に参加することにより、科学分野の研究における英語プレゼンテーションのための英語運用力の向上を目的としたものです。

この日行われたのは、大学生 3 名と本校生 1 名からなる 4 名グループで、それぞれが自分に与えられた課題（グローバルゼーションに関する 20 分の英語のビデオ）の内容を 2 分にまとめて英語で発表、その後それについて英語で意見を交換するというものでした。

大学 2 年次生の授業ということで授業内容も学生のレベルも高く、本校生徒は緊張の面持ちでしたが、授業の後、担当の先生方より「長生高校の生徒は、事前に与えられていた課題もしっかり準備してきており、活動に積極的に参加していた。本学の学生にとっても、とても良い刺激になった」というお褒めの言葉をいただきました。

授業に参加した後、経営学部の松永正樹先生から BBL(バイリンガル ビジネスリーダー)プログラムに関する説明を伺うとともに、経営学部学生 3 名にキャンパスツアーの案内もしていただきました。

参加した生徒たちは今後の英語学習への目標等を見つけた様子で、事後アンケートには「英語力を高めたいのであれば積極的に英語を使って自分の意見を伝える練習に加え、土台となる文法・単語の学習も必要不可欠だと学んだ」「学校の英語の成績は良い方だが、雑談程度の英語の会話もままならなかったので大きなショックを受けた。しかし落ち込むというのではなく何かやる気が湧いてくるのを感じた」というようなコメントが書かれていました。



メモを取りながら大学生の英語での説明を聞いています。



自分が予習した内容を大学生に英語で説明しています。

この訪問の様子は立教大学経営学部のHPにも掲載されています。